

山口ウロオロジーグループで診療を受けられる皆様へ

本研究グループでは、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	腎癌発症転移に関与する長鎖 non-coding RNA の同定		
② 実施予定期間	治験および人を対象とする医学系研究等倫理審査委員会承認後 ~ 2020 年 3 月 31 日		
③ 対象患者	下記対象期間中に山口大学医学部附属病院および山口ウロオロジーグループに所属する施設(別紙)で、根治的腎摘術もしくは腎部分切除術を施行した患者さん		
④ 対象期間	2005 年 1 月 1 日 ~ 2018 年 9 月 26 日		
⑤ 研究機関の名称	別添参照		
⑥ 対象診療科	泌尿器科		
⑦ 研究責任者	氏名	松山 豪泰	所属 泌尿器科
⑧ 使用する試料・情報等	過去のカルテ上の診療情報(患者情報、術前血液検査結果、手術情報、術後病理結果、術後臨床病期や術後転帰)を遡って調査します。 また、手術時に採取し作製した組織のパラフィン標本を用います。		
⑨ 研究の概要	本研究は多施設共同研究で、山口大学医学部附属病院および山口ウロオロジーグループに所属する施設(山口ウロオロジーグループ参加施設参照)において根治的腎摘術もしくは腎部分切除術を施行した患者さんの中でも、腎癌と診断された患者さんを対象に、再発や生命予後の調査を行います。各施設に保存してあるし患者さん情報やパラフィンブロック標本を、山口大学医学部泌尿器科に送付します。また、東京女子医科大学にHE染色スライドを送付しペリニ管癌と診断された方の病理学的検証の再考を依頼します。ペリニ管癌であることが再確認できたパラフィンブロック標本からRNAを抽出後、マイクロアレイサービス(Arraystar社)に外部委託し、ペリニ管癌に関連するnon-coding RNAの一種である長鎖non-coding RNAを発見し、転移に関連する新たな超早期診断マーカーの発見を試みます。		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018 年 10 月 24 日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会発表又は論文発表にて結果を公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人情報が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	知的財産権の帰属先は山口大学及び山口ウロオロジーグループです。		
⑮ 研究の資金源	山口大学泌尿器科学講座の科学研究費を用いて実施します。		
⑯ 利益相反	ありません。		

⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学 泌尿器科 平田 寛		
	電話	0836-22-2275	FAX 0836-22-2276

研究組織

研究代表者：

山口大学大学院医学系研究科泌尿器科学 松山 豪泰

研究参加施設と研究責任者

山口大学医学部附属病院 松山 豪泰

東京女子医科大学 長嶋 洋治(中央病理医)

既存試料・情報提供機関

山口大学を除く山口ウロオンコロジーグループ参加施設

山口ウロオンコロジーグループ参加施設 (22 施設)

今回、対象となりうる施設は○のついた 20 施設です。

	施設名	個人情報管理者
○	小倉記念病院泌尿器科	城嶋 和孝
○	済生会下関総合病院泌尿器科	高井 公雄
○	下関市立中央病院泌尿器科	吉弘 悟
○	関門医療センター泌尿器科	鄭 泰秀
○	下関医療センター泌尿器科	山口 史朗
○	下関市立済生会豊浦病院泌尿器科	上領 頼啓
○	山陽小野田市立小野田市民病院泌尿器科	北原 誠司
	厚南セントヒル病院泌尿器科	金田 芳孝
○	山口大学医学部附属病院泌尿器科	松本 洋明
○	宇部興産中央病院泌尿器科	大見 千英高
	わだ泌尿器科クリニック	和田 尚
○	小郡第一総合病院泌尿器科	赤尾 淳平
○	済生会山口総合病院泌尿器科	城甲 啓治
○	山口赤十字病院泌尿器科	須賀 昭信
○	都志見病院泌尿器科	石津 和彦
○	山口県立総合医療センター泌尿器科	山本 光孝
○	JCHO 徳山中央病院泌尿器科	那須 誉人
○	徳山医師会病院泌尿器科	山本 憲男
○	光市立総合病院泌尿器科	井本 勝彦

○	周東総合病院泌尿器科	長尾 一公
○	長門総合病院泌尿器科	平儀野 剛
○	益田赤十字病院泌尿器科	青木 明彦